

3 緊急時対応

食物アレルギー対応でのアクションプラン(行動計画)

校内における緊急時の適切な対応を、カードに示しました。緊急時に対応できる職員の数や職種がちがっても、カードを配ることで、適切な対応を確実に行うことが可能です。なお、カードの内容は、学校の実情にあわせて調整のうえ、ご使用ください。



- 生徒の状態を確認する「大丈夫？」
- 大声**で
人を集める「誰かきてください」
-
- 裏を確認
→当てはまらない→保健室へ
- 職員室に「緊急」「名前」「場所」を伝えてもらう

←〔第一発見者カード〕

第一発見者は、携帯している第一発見者カードを見て、応急手当を開始する。

(第一発見者カードは、名札ケースの裏等に入れて、全員が携帯しておく)



〇年〇組〇〇さんが〇〇で、緊急です!



- 第一発見者は現場で対応。
- 駆けつけた人は職員室に緊急事態発生報告をする。
- 報告後、現場アクションカードとAEDを持って現場に戻る。

私が現場リーダーになります!



現場アクションカード



職員室 (本部)

- (1) 通報を受けたら、本部リーダーを宣言する。
 - (2) 通報者に、現場アクションカードとAEDを持たせもう一人と共に現場に向かわせる。
 - (3) 本部アクションカードを配って、始動する。
 - ① 救急車を要請する。
 - ② 養護教諭を呼ぶ
 - ③ 他の教職員を集合させる
 - ④ 救急車を誘導する
 - ⑤ 管理職に連絡する
 - ⑥ 保護者に連絡する
 - ⑦ 担任を呼ぶ。
- ※本部リーダーは、記録をとる。

現場

- 現場リーダーを宣言し、現場アクションカードを配る。
- ① エピペンを打つ
 - ② 手当の責任者 (養護教諭か代理者)
 - ③ 他の児童への指導
 - ④ 本部へ連絡
 - ⑤ 記録をとる (記録用紙は裏・ペンをつけておく)

※本部アクションカードと現場アクションカードは、職員室に保管しておく。